

6年修学旅行 11月11日(木)・12日(金)

修学旅行で一番楽しかったのは、鳴き龍を見に行った時です。龍の頭の下じゃないと、ぶるぶるという音が鳴らないのが面白かったです。絵が思っていたよりも怖かったのも印象に残っています。

その他にも、眠り猫が意外に小さくてびっくりしたり、部屋レクが面白くて全然終わらなかったりしたことが思い出になりました。

1組 女子



6月に延期が決まり、11月に行くことになった今回の修学旅行でしたが、この季節ならではの紅葉を見ることができてよかったです。また、日光東照宮では、昔の人々が作ったのだなと思い、昔の人々のすごさを感じました。湯滝や華厳の滝では、自然の美しさを感じることができた素晴らしい経験になりました。

2組 女子



3年 音楽発表会 11月11日(木)



さいしょは、全ぜんリコーダーをふいたり、歌を歌ったりできなかつたけど、全力でちょうせんしたらできるようになってうれしかったし、楽しかったです。 1組 男子

ぼくは、リコーダーと歌をがんばりました。本番はあまり声が出なかつたけれど、さいごまであきらめることなく、取り組むことができました。 2組 男子

4・5年宿泊体験学習 11月18日(木)・19日(金)

4年生

宿泊体験学習で「全力」「協力」「反応」の大切さを学んだ。

1つ目、「全力」を学んだのは、キャンプファイヤーだ。ダンスや歌を全力で踊ったり歌ったりしたことで、とても楽しかったからだ。

2つ目、「協力」を学んだのは、部屋でシーツをしとくときだ。みんなで協力しあってシーツや毛布をたたんだりすることで、素早く進めることができた。

3つ目、「反応」を学んだのは、部屋のレクリエーションをしているときだ。先生の言葉にすぐに反応したり、しおりを見て時間見て行動したりしたからだ。

このように今年の宿泊体験学習では、3つのことを学んだ。だからとても楽しかった。

1組 男子



箱根寄木細工のコースターを、本間さんに教えてもらいながら作りました。いろいろな模様がありましたが、ぼくはNo.18 という模様を作りました。

とにかく難しかったことは、ボンドの量に気をつけることと、くっつけた木がずれないようにすることです。ボンドはぬる量が少ないと、木と木のくっつきが弱くなるので、ボンドが間からはみ出るようにぬることをがんばりました。あと、くっつけたあとに木がずれると、コースターの形が変になるので、そこは特に気を付けました。最後にワックスを両面とはしにぬりました。こんな作り方でできるなんて知らなくて、びっくりしました。



2組 男子

5年生

なかよし班の探検ラリーでは、リーダーをしました。4年生を引っ張って、「5年生ってかっこいいな。」と思われるようにがんばって動きました。この2日間で、自分から動く力が身に付いたと思います。しおりを見て、次は何をするのかを確認しながら行動しました。食事に行くときやお風呂に入るときに、班で声をかけ合って行動することができました。 2組 男子



一番思い出に残ったことはキャンプファイヤーです。みんなが楽しめるようにゲームを考えたり、練習やリハーサルをたくさんしたりしてきた成果を本番ではっきりと表現することができました。そして、人前で話す力と盛り上げる力が身に付いたと思います。100人以上の人たちの前で話したりおどったりするのが最初は少しはずかしかったけれど、「みんなを盛り上げよう」という気持ちで一生懸命がんばりました。これからも自分たちが中心となって全力で盛り上げていきたいです。 1組 男子